



# インテル® Parallel Studio XE 2016 Update 1

---

## Windows\* インストール・ガイド

2015年10月20日

### 内容

1	概要.....	2
1.1	ライセンス情報.....	2
2	必要条件.....	2
3	製品のインストール.....	3
3.1	オフライン・インストーラー.....	3
3.2	オンライン・インストーラー.....	3
3.2.1	ダウンロードされるコンテンツの格納.....	4
3.3	インストール・プロセス.....	4
3.4	サイレント・インストール.....	5
4	インストール先フォルダー.....	5
5	入門ページ.....	7
6	製品のアンインストール.....	7
7	著作権と商標について.....	7

## 1 概要

このドキュメントでは、Windows\* システムにインテル® Parallel Studio XE をインストールする方法について説明します。所有しているライセンスに応じて、インストーラーは以下のいずれかのエディションのインストールを実行します。

- インテル® Parallel Studio XE Composer Edition
- インテル® Parallel Studio XE Professional Edition
- インテル® Parallel Studio XE Cluster Edition

各エディションの内容の違いは、リリースノートを参照してください。

Windows\* システムにインテル® Parallel Studio XE をインストールするには、次のインストール方法を使用できます。

- **オフライン・インストーラー** – 製品のすべてのコンポーネントが含まれているパッケージ。
- **オンライン・インストーラー** – 製品の指定したコンポーネントのみダウンロードしてインストールする小さなインストール・ファイル。インストーラーはインストールの前にコンポーネントをダウンロードするため、オフラインモードで製品をインストールできます。あるいは、`--download-only` オプションを使用して別のマシンにインストールすることもできます。

インテル® Parallel Studio XE インストーラーは、インストール・プロセスを開始したホストシステムのインテル® アーキテクチャーに基づいて、インストール・アーカイブから適切なバイナリー、スクリプト、テキストファイルを自動的に選択します。指定したインテル® アーキテクチャー用の正しいソフトウェア・コンポーネントを選択することに関して心配する必要はありません。

### 1.1 ライセンス情報

2016 リリースから、インテル® ソフトウェア開発製品 EULA (<install\_dir>/parallel\_studio\_xe\_2016.x.xxx/licensing に含まれる EULA.rtf) の特定ユーザーライセンスの条項が、ソフトウェアのインストールを最大 3 台のシステムで許可するように変更されました (システムのホスト ID により追跡されます)。この制限に達した後、別のシステムに製品をインストールするには、登録システムからシステムのホスト ID を解除する必要があります。

この変更およびライセンス設計のいくつかの変更に伴い、インテル® Parallel Studio XE 2016 を使用するには、最新ライセンスが必要になります。詳細は、[こちら](#) (英語) を参照してください。この件に関するご質問や懸念事項は、[テクニカルサポート](#) (英語) までお問い合わせください。

ライセンスについて質問がある場合は、[Licensing FAQ](#) ページ (英語) を参照してください。

## 2 必要条件

インストールを開始する前に、次のステップを完了することを推奨します。

1. [インテル® ソフトウェア開発製品レジストレーション・センター](#) に移動し、メールアドレスとシリアル番号を入力して製品を登録します。シリアル番号 (例えば、C111-12345678) は、製品を購入した際に送付されるメール内に含まれています。レジストレーション・センターの登録処理が完了すると、ライセンスの管理およびインテル® プレミアサポート Web ページへのアクセスが可能になります。
2. 製品のアクティベーション方法の 1 つとして、ライセンスファイルを使用してアクティベーションを行うことができます。インテル® ソフトウェア開発製品レジストレーション・センターからライセンスを取得するには、関連ライセンスファイルをインストールするホスト・コンピューターのホスト名とホスト ID 情報を提供する必要があります。詳細は、[特定ユーザーライセンス](#) (英語) ページおよび [ノードロック・ライセンスとフローティング・ライセンス](#) (英語) ページの情報を参照してください。

3. すべての製品コンポーネントを適切に機能させるには、システムに Microsoft\* Visual Studio\* をインストールしている必要があります。インテル® Visual Fortran コンパイラ用に、インテル® Parallel Studio XE には、Microsoft\* Visual Studio\* 2013 Shell が含まれています (非商用インストールでは利用できません)。利用するには、次の環境が必要です。
  - OS: Windows\* 7 SP1、Windows Server\* 2008 R2、またはそれ以降のバージョン (Windows\* 8.1 および Windows Server\* 2012 R2 では、KB2883200 が必要)
  - Windows\* Software Development Kit (SDK) 8.1
4. インストール先のディレクトリー (例えば、C:\Program Files (x86)) にシステム管理者の書き込み権限が必要で、ログインアカウントに管理者権限がない場合、システムに関連ソフトウェア・パッケージをインストールする際にシステム管理者の協力が必要になることがあります。
5. インストールを実行する前に、利用可能なインストーラーのオプションを確認して、使用するオプションを決定します。利用可能なオプションのリストを確認するには、--help オプションを使用してコマンドプロンプトからインストーラーを実行します。

必要条件のステップをすべて完了したら、インテル® Parallel Studio XE をインストールできます。

### 3 製品のインストール

インテル® Parallel Studio XE のインストーラー・パッケージの命名規則は次のとおりです。

```
parallel_studio_xe_<major>_[beta_] [update<update>_] [online_]setup.exe
```

説明:

- <major> は製品のリリースバージョン (例えば、2016) です。
- <update> はアップデート番号 (例えば、1) です。

例えば、parallel\_studio\_xe\_2016\_setup.exe または parallel\_studio\_xe\_2016\_online\_setup.exe のようになります。

固有のインストーラー・オプションを使用できます。利用可能なオプションのリストを確認するには、--help オプションを使用してコマンドプロンプトからインストーラーを実行します。例えば、オフライン・インストーラーの場合は次のように指定します。

```
parallel_studio_xe_2016_setup.exe --help
```

#### 3.1 オフライン・インストーラー

オフライン・インストーラーを使用してインストールを開始するには、インストール・パッケージが含まれているステージング・フォルダーに移動して実行ファイルをダブルクリックします。オプションを使用してインストールを開始するには、必要なオプションを使用してコマンドプロンプトからインストーラーを実行します。

詳細は、「[インストール・プロセス](#)」セクションを参照してください。

#### 3.2 オンライン・インストーラー

オンライン・インストーラーは、インストール中に選択した製品のコンポーネントのみダウンロードしてインストールする小さなインストール・スクリプトです。このプロセスを実行するにはインターネット接続が必要です。プロキシを使用している場合は、適切なプロキシ設定を行っていることを確認してください。

インストールを開始するには、実行ファイルをダブルクリックするか、必要なオプションを使用してコマンドプロンプトからインストーラーを実行します。詳細は、「[インストール・プロセス](#)」セクションを参照してください。

### 3.2.1 ダウンロードされるコンテンツの格納

オンライン・インストーラーを使用する場合、製品をオフラインで (または別のマシンに) インストールすることもできます。まず、`--download-only` オプションを使用して、選択したコンポーネントのみを含むインストール・パッケージをダウンロードします。次に、ダウンロードしたインストール・パッケージをオフラインで (または別のマシンに) 使用します。

次の操作を行います。

1. `--download-only` オプションを使用してコマンドプロンプトから実行ファイルを実行します。`--download-dir=<folder>` オプションを使用してオフライン・インストール・パッケージのダウンロード・ディレクトリーを設定します。インストール・ウィザードでダウンロード・ディレクトリーを指定することもできます。
2. インストール・ウィザードの指示に従います。
  - 製品のアクティベーション方法を選択します。
  - アプリケーションをビルドするアーキテクチャーを選択します。
  - ダウンロードするコンポーネントを選択します。

これらのステップを完了すると、インストーラーはカスタマイズされたインストール・パッケージをダウンロード・ディレクトリーにダウンロードします。

3. ダウンロード・ディレクトリーに移動し、実行ファイルを実行してインストールを開始します。詳細は、「[インストール・プロセス](#)」セクションを参照してください。

このパッケージを使用して別のマシンに製品をインストールすることもできます。このステップにはインターネット接続は必要ありません。

### 3.3 インストール・プロセス

インストール・プロセスはオンライン・インストールでもオフライン・インストールでも同じです。

インストール・ウィンドウの左側に、インストール・プロセスの現在の段階が表示されます。

- ようこそ
- ソフトウェア使用許諾契約書
- アクティベーション
- オプション
- インストール
- 完了

**[アクティベーション]** ステップで、次の操作を行うことができます。

- 製品を評価する、シリアル番号不要 (このオプションはベータリリースでは利用できません)
- シリアル番号を使用して製品のアクティベーションを行う
- 別のアクティベーション方法を選択する
  - ライセンスファイルを使用する
  - インテル® Software License Manager を使用する

**[アクティベーション]** ステップを完了した後、インテル® ソフトウェア向上プログラムに参加するかどうかを選択します。プログラムに参加すると、インテルはインテル® ソフトウェア製品の使用状況に関する匿名情報を自動的に収集します。インテル® Software Manager を使用していつでも参加を取りやめることができます。

このステップを完了すると、**[インストール・サマリー]** ダイアログが表示されます。ダイアログの下の**[カスタマイズ]** ボタンをクリックし、**[オプション]** ステップで次の操作を行います。

- コンポーネントのアーキテクチャーの選択
- インストールするコンポーネントの選択
- インストール・パスの変更
- クラスター・インストール有効/無効 (Cluster Edition のみ)

Microsoft\* HPC Pack でクラスターを構成している場合、インストーラーはクラスターのノードを検出して、検出したノードに製品をインストールするかどうか確認します (デフォルトで有効)。

これらのステップを完了した後、**[インストール]** ボタンをクリックしてインストール・プロセスを開始します。

### 3.4 サイレント・インストール

入力が必要ないサイレント・インストール・モードを使用してインテル® Parallel Studio XE をインストールすることができます。次の操作を行います。

1. クラスターにインストールしている場合は、クラスターのヘッドノードに移動します。
2. ライセンスファイルを C:\Program Files (x86)\Common Files\Intel\Licenses ディレクトリーにコピーします。
3. コマンドライン・ウィンドウを開いてインストーラー・パッケージが含まれているディレクトリーに移動します。
4. コマンドライン・ウィンドウで、次のコマンドを実行します。

```
parallel_studio_xe_<major>_[beta_] [update<update>_]setup.exe --silent  
-a install --eula=accept --output=<logfile>
```

例えば、次のようになります。

```
parallel_studio_xe_2016_setup.exe --silent -a install --eula=accept  
--output=install.log
```

上記のステップ 4 で、コマンドライン・オプション `-a` はアクションを示します。つまり、`--silent` の後の `-a install` は、ソフトウェア・パッケージをインストールするアクションであることを意味します。`--output` オプションは、インストール・ログの名前を指定します。

Windows\* クラスターの場合、上記で説明しているインストール・プロセスは、すべての計算ノードとクラスターのヘッドノードにすべてのインテル® Parallel Studio XE ソフトウェア・コンポーネントをインストールします。

## 4 インストール先フォルダー

インストールが正常に完了すると、インテル® Parallel Studio XE に関連するファイルがホストシステムにインストールされます。次の表は、デフォルトのインストール・フォルダーの構造を示しています。

フォルダーの内容はインストールしたインテル® Parallel Studio XE のエディションに応じて異なります。各エディション固有のフォルダーは、次のように色付きで表記されています。

- すべてのエディション
- Professional Edition および Cluster Edition
- Cluster Edition

デフォルトのインストール・フォルダーは C:\Program Files (x86)\IntelSWTools です。

フォルダー	説明
Advisor XE	インテル® Advisor XE サブディレクトリーへのシンボリック・リンク
Advisor XE 2016	インテル® Advisor XE 2016 のサブディレクトリー
compilers_and_libraries	インテル® Parallel Studio XE コンパイラーおよびライブラリーの最新バージョンへのシンボリック・リンク
compilers_and_libraries_2016	インテル® Parallel Studio XE 2016 コンパイラーおよびライブラリーへのシンボリック・リンクを含むサブディレクトリー
compilers_and_libraries_2016.x.xxx	インテル® Parallel Studio XE 2016 コンパイラーおよびライブラリーの各アップデートのサブディレクトリー
debugger_2016	インテル® Parallel Studio XE 2016 のデバッガーを含むサブディレクトリー
documentation_2016	インテル® Parallel Studio XE 2016 ドキュメントのサブディレクトリー
ide_support_2016	インテル® Parallel Studio XE 2016 の IDE サポートを含むサブディレクトリー
imb	インテル® MPI Benchmarks パッケージ (古いバージョン) およびシンボリック・リンク (新しいバージョン) のサブディレクトリー
Inspector XE	インテル® Inspector XE の最新バージョンへのシンボリック・リンク
Inspector XE 2016	インテル® Inspector XE 2016 のサブディレクトリー
itac	インテル® Trace Analyzer & Collector の最新バージョンへのシンボリック・リンク
itac_9.1	インテル® Trace Analyzer & Collector 9.1 の最新アップデートへのシンボリック・リンク
mpi	インテル® MPI ライブラリー・パッケージ (古いバージョン) およびシンボリック・リンク (新しいバージョン) のサブディレクトリー
parallel_studio_xe_2016.x.xxx	インストールしたコンポーネントのビルド環境スクリプトとシンボリック・リンクを含むインテル® Parallel Studio XE 2016 のサブディレクトリー
<ul style="list-style-type: none"> <li>• bin</li> <li>• licensing</li> <li>• &lt;component links&gt;</li> </ul>	<p>psxevars.bat の場所</p> <p>ライセンスファイルの場所</p>

samples_2016	インテル® Parallel Studio XE 2016 のサンプル/テストを含むサブディレクトリー
Trace Analyzer and Collector	インテル® Trace Analyzer & Collector のサブディレクトリー
VTune Amplifier XE	インテル® VTune™ Amplifier XE サブディレクトリーへのシンボリック・リンク
VTune Amplifier XE 2016	インテル® VTune™ Amplifier XE 2016 のサブディレクトリー

## 5 入門ページ

インストールが完了すると、インテル® Parallel Studio XE 入門ページが表示されます。インストールされたコンポーネントに関する情報および製品の利用方法についての説明は、入門ページを参照してください。

ドキュメントは、次の場所にあります。

<install\_dir>/documentation\_2016/ja/ps2016/getstart\_\*.htm

## 6 製品のアンインストール

インテル® Parallel Studio XE をアンインストールするには、**コントロール パネル**で **[プログラムのアンインストール]** を選択し、**[プログラムと機能]** 画面でインテル® Parallel Studio XE を選択します。

## 7 著作権と商標について

本資料は、明示されているか否かにかかわらず、また禁反言によるとよらずにかかわらず、いかなる知的財産権のライセンスも許諾するものではありません。

インテルは、明示されているか否かにかかわらず、いかなる保証もいたしません。ここにいう保証には、商品適格性、特定目的への適合性、知的財産権の非侵害性への保証、およびインテル製品の性能、取引、使用から生じるいかなる保証を含みますが、これらに限定されるものではありません。

本資料には、開発中の製品、サービスおよびプロセスについての情報が含まれています。本資料に含まれる情報は予告なく変更されることがあります。最新の予測、スケジュール、仕様、ロードマップについては、インテルの担当者までお問い合わせください。

本資料で説明されている製品およびサービスには、エラッタと呼ばれる設計上の不具合が含まれている可能性があり、公表されている仕様とは異なる動作をする場合があります。現在確認済みのエラッタについては、インテルまでお問い合わせください。

Intel、インテル、Intel ロゴ、VTune は、アメリカ合衆国および / またはその他の国における Intel Corporation の商標です。

\* その他の社名、製品名などは、一般に各社の表示、商標または登録商標です。

© 2015 Intel Corporation.